

## 令和6年度 第2回学校運営協議会

令和6年11月6日(水)

14:40~16:00

於 図書館

### 1. 開会

### 2. 学校運営協議会 会長挨拶

- ・10月20日(日) 黒羽秋祭り 黒羽太鼓部の演奏
- ・10月26日(土) 八溝祭 盛大に活気があり、素晴らしかった
- ・11月10日(日) 文化部発表会(於 ピアートホール) 吹奏楽団は今回で最後になる
- ・卒業生の<sup>み</sup>三田大生<sup>たいき</sup>さん 9月の大相撲秋場所に出場。今後が楽しみ
- ・黒羽中学校の活躍 野球部(部員10名) 那須地区で優勝、県大会出場  
合唱部 栃木県学校音楽祭中央祭で大賞を受賞

### 3. 黒羽高等学校 校長挨拶

- ・八溝祭 盛大で、お客様の盛り上がりも凄かった。生徒が本当によく頑張った。
- ・学校としては行事があると落ち着かないところもある。文化部発表会や修学旅行を控え、まだ心配はあるが、行事で生徒は成長する。
- ・11月17日(日) 相撲の関東大会は神奈川 → 栃木(宇都宮)での開催に変更。

### 4. 議事【進行 会長】

#### (1) 学校からの説明・意見交換

##### ① 黒羽こころみ学習1学年【環境学習】(1学年) p.1

- ・前期:1日目 探究課題の設定・なかがわ水遊園の見学

水遊園で、生徒は生き物や展示を見ながら終始メモをとっていた。

##### 2日目 田植え実習・まとめ学習(新聞づくり)

初めて田植えを経験する生徒もおり、最初は足をとられながらも、最後は上手に田植えができ、また、田に生息する生き物を観察することができた。

各自ペットボトルで育てた稲も10月に刈り取り、現在保管している。

- ・後期:1日目 木の葉化石園の見学・体験、源三窟の見学

メモをよくとっていた。化石掘りも素直に喜んでいる様子だった。

##### 2日目 那須平成の森でフィールドワーク・2日間のまとめ学習

8月30日の事前学習でインタープリターさんから那須平成の森の全体説明を受けた後、今回のガイドウォークで2つのコースに分かれ(駒止めの滝、パスウェイ)自然の中を歩きながら、現状の環境問題について学ぶことができた。

##### ② 黒羽こころみ学習2学年【地域理解学習】【平和学習・異文化理解学習】(2学年) p.2,3

- ・前期:地域理解学習。1日目は地元の施設見学(天鷹酒造、大雄寺、黒羽観光やな、芭蕉の館)、2日目は黒羽太鼓鑑賞や八木澤竹芸さまご協力のもと竹細工体験を実施し

た後、まとめ学習を行なった。

- ・後期：平和学習・異文化理解学習。修学旅行地とリンクして学習

1日目は戦争と平和学習（原爆、特攻隊員、ウクライナ問題・イスラエルの現状等）及び映画「この世界の片隅に」鑑賞を実施。2日目は関西・広島方面についてのまとめ学習。班別で探究テーマを設定し、GIGA タブレットを活用しパワーポイントにまとめた。事後学習でまとめた内容を共有し、コメントを残す活動を行った。

- ・八溝祭において、前・後期の学習内容を展示し、来場者にも見ていただいた。

### ③ 一日体験学習（教務） pp.4～11

- ・夏、暑いところでの体験のため、体育館からエアコンのある教室に場所を移しての実施。
- ・本校は「面倒見のよい学校」として、学習や人間関係を構築するためのサポートが手厚いという印象をもっていただくことができた。

### ④ 進路状況（進路） p.12

- ・約7割が進路内定をいただいている状況（就職は94%内定）、例年よりもやや早い決定か。
- ・総合型入試で金沢工業大学に内定をいただいた生徒がいる。
- ・その他1名：家業（農業）を継ぐ予定。
- ・栃木ニコン・プレジジョンで8名内定をいただいた。
- ・大田原管轄外を希望する生徒も数名いた。
- ・障がい者枠での内定もあった。
- ・自衛官候補生もいる。

### ⑤ 中学校訪問報告（部活動報告含む）（教頭） p.13～17

- ・学校によっては5名以上入学を希望するところもある。
- ・面倒見の良さ — 通級をはじめとして手厚い生徒支援をする印象。
- ・校内にバス停があるのも通学の安心がある。
- ・黒磯地区はバスの本数を増やしてほしい。
- ・相撲を高校でやりたい生徒が今のところいない。
- ・那須地区から宇都宮地区に流れる生徒もいる。
- ・相撲部：矢板高校と接戦。
- ・その他運動部も団体戦を中心に頑張っている。

### ⑥ 学校の魅力化・特色化について・SNSについて（教頭）資料なし

- ・10月31日（木）にInstagram を開設し、八溝祭での写真等をアップした。基本的にはHPの記事を使用していく予定。
- ・11月5（火）、アカウントを作った段階で（アップしていなくても）度々凍結される。その都度、異議申し立てを行い、凍結解除を行っている。

## 【 質疑応答 】

- ・(委員) 卒業生の就職先：卒業した途端にフリーになる生徒はいるのか。  
→ 2, 3名は把握している。
- ・(会長) 進路が未定の生徒についてはどのような状況か。  
→ 就職が数名、進学はトータルで30名程度。  
大学希望者が今年度は少なめで5, 6名。  
短期大学が6, 7名、あとは専門学校。
- ・(委員) 中学校訪問でも質問があった通級指導について  
→ (教頭) 特別支援学校における自立活動の領域(本校では「心理的な安定」「コミュニケーション」「人間関係の形成」が多い)において、自己の障がいを克服したり自立を目指したりしていく。  
日常生活での困難さを克服し、自信をもって学校生活を送ることができるようサポートする。  
中学校では「授業の補充」のイメージがまだあるようだが、そうではない旨を説明した。  
通級は本人・保護者の希望をもとに行う。  
保護者は万能感を期待しているかもしれない。  
部活動については、中学校訪問でも数が減ることは伝えている。
- ・(委員) 同好会や部活動設立はできるのか。  
→ (教諭) 今は減らす方にシフトしており、内規の変更も視野に入れている。
- ・(委員) 通学において、「こうしたいけれどできない」ということはあるか。  
→ (教頭) バスの便数はもっとほしい。大田原市にも相談したが、運転手の労働条件もあるので、現状維持が精一杯とのこと。本校としても難しさを感じている。
- ・(会長) 令和2年度より、黒磯からのバスを運行。学校としての規模が縮小されてきており、黒磯方面からの生徒が減るとひょっとすると運行が止まってしまうかもという懸念がある。  
→ (教頭) 黒磯方面の生徒は電車で通学できることを希望する生徒が多い。また、黒磯高校、黒磯南高校もあり、来年度は相撲部への入部を希望する生徒がいないため厳しい。  
(主幹) 昨年度は黒磯駅からのバスを知らない中学校もあった。
- ・(委員) 地元である黒羽の企業に就職する生徒は。  
→ (教諭) 広築 那須工場が1名、全薬工業 栃木工場が1名、那須ダイワが1名を予定
- ・(委員) 看護系への指導をお願いしたい。奨学金も充実している。
- ・(委員) 魅力化ということで、Instagram の開設ありがとうございます。今後たくさんの写真をアップしてってください。

## 【 本校に期待すること 】

- (会長) 魅力化・特色化と、言葉にするのは簡単だが、2クラスに減り今後どう盛り上げていくか意見ををお願いします。
- ・(委員) 黒羽3大祭に太鼓部が参加してくれたのが嬉しかった。中高生からの協力を得て、黒羽のよいところを出して、学校のPRにもして行ってほしい。  
産業文化祭は市内の小中学校が参加している。

黒羽での就職もぜひお願いしたい。

- ・(委員) 中学校からの意見。将来やりたいことが決まらない生徒があまりいない。決まっている。生徒は専門系、進学を希望する生徒・今後決めていきたい生徒は普通科を選んでいる。  
黒羽こころみ学習はよいこと。「自分の将来に向けてこんな学習ができる」ということを中学生にも示して行ってほしい。
- ・(委員) 矢板高校介護福祉科から来る生徒はドロップアウトしない。高校時代にじっくり考えてきており、モチベーションがしっかりしている。  
興味をもって何年間か過ごすと、行った後もモチベーションが継続している。職業教育に力を入れるとよいのでは。  
看護系のコースを作ることはできるのか。  
→(校長) 難しい。現在は非常勤の確保もままならない状態である。学校を大きく変えるときにどうなるかといった感じである。
- ・(委員) 外部から講師として頼んで学校での指導はできるのか。  
→(校長) 何曜日の何時間目というように、カリキュラムを組まないといけない。  
公務員試験対策は行っているが、希望者が少ない。  
つなげるためのアプローチはできるかもしれないが、強制はできない。  
(委員) 給料ゼロでも行きますよ。  
→(校長) キャリア教育でも卒業生が話に来てくれている。進路ガイダンスも実施。
- ・(会長) こころみ学習の中で、今まで感じなかった何かを感じる生徒もいるのでは。進路・将来の方向性を探す・探る機会を増やしてほしい。  
→(校長) 進路は相当やっている。業種説明会や進路ガイダンス、外部に出ていく行事等新しいことをどんどん入れている。伝わっていないのであれば、HP等で発信していきたい。
- ・(会長) 本校目玉の黒羽太鼓部・相撲部を応援する体制を作って行ってほしい。部員ももっと増やしてほしい。高校でも部員確保や活躍へのバックアップを願いたい。
- ・(委員) 前田に在住しています。太鼓部の練習の行き帰りが真っ暗で鬱蒼としており、心配。街灯をつけてもらうよう区長に依頼したが、時期がまだ先とのこと。体育館を壊すことになるためか。気を付けてねといつも声を掛けるようにしている。  
(会長) 私も区長に声をかけます。
- ・(委員) 今日の授業や協議会、ありがとうございました。素晴らしかったです。卒業生のメッセージを読むと「先生方」というワードをよく目にする。将来何をするのか決まっていない生徒は、簿記の授業も将来への選択に役立ちそう。黒羽は林業の町でもあるので、森林組合の説明もあるとよいのでは。中学校の色々な機会(会議)でPRしに行くのもいいのではないか。また、中学校の「会」(教頭会、校長会)でもPRできるとよいのでは。
- ・(会長) 多様な観点から皆様のご意見をいただきましてありがとうございます。子どもたちの進路を探っていくことが必要か。Instagramも開設し、今後に期待したい。

(2) 次回の日程について(教頭)

- ・2月実施予定

## 5. 閉会